

# J A全農杯チビリンピック2019 小学生8人制サッカー大会

## 東北ブロック予選 要項

- 1 主催 : 日刊スポーツ新聞社
- 2 後援 : 公益財団法人 日本サッカー協会 一般社団法人 東北サッカー協会
- 3 特別協賛 : 全国農業協同組合連合会 (J A全農)
- 4 主管 : 一般社団法人 東北サッカー協会4種委員会、一般財団法人 福島県サッカー協会4種委員会
- 5 期日 : 平成31年3月2日(土) ~ 3日(日)
- 6 会場 : 相馬光陽サッカー場(人工芝) 福島県相馬市光陽3丁目3-1
- 7 参加資格 : 平成30年度に公益財団法人日本サッカー協会(以下、日本協会という)に加盟登録した団体(チーム)であること。  
上記団体(チーム)に所属する選手であり、平成19年(2007年)4月2日以降の出生者(U-11)であること。  
日本協会発行の登録選手証を有するもの。(当日持参)  
平成31年5月3日・4日・5日 横浜市で開催される「J A全農杯チビリンピック小学生8人制サッカー全国決勝大会」に参加可能なチーム
- 8 参加チーム : 各県4種委員会から推薦されたチーム 各県2チーム 計12チーム
- 9 チーム構成と条件 : チームの編成は、引率指導者3名(監督1・コーチ2)以内、選手16名以上20名以内とする。  
引率が人等が出てプレーできる選手登録人数が15名以下になった場合は不戦敗(0vs3)となりリーグ最下位となる。  
引率指導者は当該チームを掌握指導する責任ある指導者であり、うち1名以上は日本協会公認コーチ資格(D級以上)を有すること。  
参加選手は健康であり、且つ保護者の同意を得ること。  
参加チームは傷害保険(スポーツ安全傷害保険)に必ず加入していること。
- 10 組み合わせ : 大会事務局において抽選決定する。
- 11 大会形式 : 予選リーグ(12チームを4グループに分け、1グループ3チームのリーグ戦により順位を決め、上位2チームが決勝トーナメントに進出する。  
各グループ3位は、フレンドリーマッチを行う。  
上位8チームによる決勝トーナメント戦を行う。  
優勝チームは全国大会へ出場する。  
※予選リーグ順位決定は、勝点合計の多いチームを上位とし、順位を決定する。  
勝点は、勝ち:3点 引分け:1点 負け:0点とする。  
但し、勝点と同じ場合は、得失点差・総得点数・当該チーム間の対戦結果・抽選の順序により順位を決定する。
- 12 競技規定 : 日本協会競技規則(JFA8人制サッカー競技規則)による。  
但し、以下の項目については特に本大会用として大会規定を定める。
  - 1) プレーの時間 :  
12分×3ピリオド ピリオド間のインターバルは5分とする。  
グラウンド状態によって試合時間を短縮する場合があります。  
※第1ピリオドと第2ピリオド間は、3分以内でも可。  
第1ピリオド、第2ピリオドは選手を総替えること。第3ピリオドは自由。  
第3ピリオドのサイドはコイントスで決定し、約半分を経過したところでサイドを替える。  
タイミングは審判にゆだねる。  
※極端な身体の不調等の場合を除き、エントリー選手の内の16名は必ず1ピリオド以上の時間をプレーするものとする。
  - 2) 試合の勝者を決定する方法(12分×3ピリオドで勝敗が決しない場合)  
予選リーグは引分けとする。決勝トーナメントの決勝のみ6分(前・後半3分)の延長を行い、決しない場合はPK方式(3名)により勝者を決定する。それでも決しない場合はサドンデスで決定する。  
※延長戦に入る前のインターバルは5分、PK方式に入る前のインターバルは1分  
フレンドリー1回戦、決勝トーナメント1回戦、準決勝、3位決定戦は同点の場合はすぐにPK方式(3人ずつ)により勝者を決定する。それでも決しない場合はサドンデスで決定する。  
フレンドリー決勝、敗者戦と決勝トーナメント敗者戦は引分けとする。
  - 3) 交代できる数等 :

第1ピリオドと第2ピリオドは交代を認めない。

怪我等でプレーが困難な選手及び退場者が出た場合は、登録20名以内から補充する。

ただし、第1、2ピリオド連続は出場できない。第3ピリオドは自由な交代を適用する。

一度退いた競技者も再び出場出来、何回でも交代可能とする。

交代は交代ゾーンで行う。交代はインプレー中、アウトオブプレー中に関わらず行うことができる。ただし、GKの交代はボールがアウトオブプレーになった時に、主審に通知した上で主審の許可を得て交代を行う。

ベンチ入り人数(試合出場選手含む)は大会登録選手16名～20名と指導者3名(うち1名以上は日本協会公認コーチ資格(D級以上)を有すること)までとする。

4) サイドコーチ・異議:

ベンチ(監督、コーチ、スタッフ、役員他)が判定に対して異議を唱えたり、選手に対して罵声などのネガティブなコーチングを行い、主審から一度注意を受けた後に、再度同様な行為があった場合は、主審の判断により退席処分とし、それ以降はベンチからのコーチングは不可とする。

5) 警告・退場:

通常の競技規則に準ずる。但し退場処分になった場合は他の選手を補充(3)による)し、常に8人でプレーできるものとする。

大会期間中、警告を2回受けた者は、次の1試合に出場できない。

大会において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については、本大会の規律・フェアプレー委員会で決定する。

6) 審判員:

主審1人制とする。予備審判1人を指名する。

7) ユニフォーム:

ユニフォームは参加申込時に登録したユニフォームを着用すること。

但し、チームのユニフォーム(ゴールキーパーのユニフォームを含む)のうちシャツの色彩は、審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものでなくてはならない。

また、チームは試合会場に正・副2組のユニフォームを持参しなければならない。

フィールドプレーヤーとゴールキーパーの両方を経験する重要性に鑑み、主催者の指示があるときは指定のシャツまたはビブスを着用しなければならない。

ユニフォーム広告については、日本協会ユニフォーム規程に基づき承認された場合のみ許可する。

**その他の事項については日本協会ユニフォーム規程に則る。**

8) 登録選手証:

本大会に参加する選手は、日本協会の発行した選手証を持参しなければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。

不携帯の選手は、当該試合への出場を認めない。

※選手証とは、日本協会WEB登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したものを示す。ただし、スマートフォンやPC等の画面に表示されたものは、本大会は不可とする。

9) その他:

アディショナルタイムの表示は実施しない。グリーンカードの導入。

ピッチサイズは縦68m、横50m、ペナルティーエリア12m、ゴールエリア4m、センターサークル半径7m、PKマーク8m、ペナルティアーキ7mとする。

13 その他 : 不測の事態が起こった場合、大会役員が協議のうえ大会責任者の判断により決定する。

14 監督会議 : 開会式後に行う。1名以上参加すること。

15 大会参加料 : 無料

16 宿泊 : 希望チームは大会本部で斡旋する宿舎に宿泊できる。

1名(1泊2食・税込)…小学生6,615円・大人7,875円、弁当(税込)…600円

17 参加申込 : 参加申込書(エントリー用紙、プログラム用、宿泊申込)に必要事項を記入の上、平成31年2月5日(水)

まで大会事務局に送付すること。メール添付をお願いします。

※登録選手の変更については、6名を上限に認めることとし、平成31年3月2日(土)午前9時の監督会議までに大会事務局に提出すること。

大会申込み先 〒976-0037 福島県相馬市中野字寺前163

相双サッカー協会4種委員長 新妻 公夫

電話: 090-4559-7798

E-mail: soumasc2015@yahoo.co.jp

「JA全農杯チビリンピック小学生8人制サッカー大会」係

問合せ先: 080-1854-7125 (福島県FA4種委員長 佐藤)